

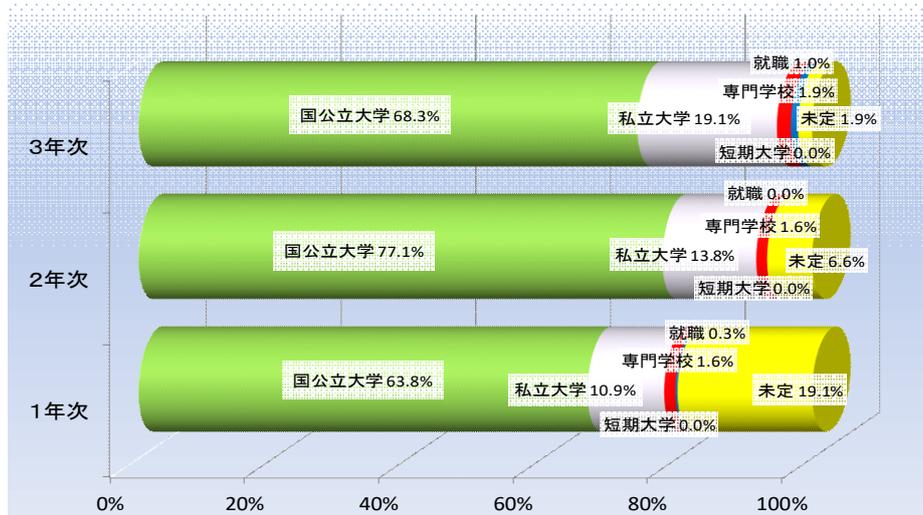
■第1回 進路・学習アンケート結果

5月16～20日実施「第1回進路・学習アンケート」の調査結果がまとまりましたのでその一部を報告します。

希望進路先の調査では、4年制大学への進学希望は、3年次生が87.4%、2年次生が90.9%と最も高く、1年次生が74.7%でした。今回は、進路未定者が学校全体で9.3%と、昨年同期(11.1%)より1.8ポイント低くなりました。これは、コロナ禍の影響が少しずつ和らぎ、オンラインのオープンキャンパスを積極的に視聴するなど大学への理解を深める機会が増加したことや大学・研究所訪問、職業観セミナーなどの進路行事が対面で行われることによるものと思われます。年次が進むにつれ、はっきりと目標が定まってくるので、4年制大学への進学希望割合は高くなるものと思われます。学校設置別で見ますと、国公立大学への進学を希望している生徒は学校全体で69.7%で、栄進生の高い国公立大志向が見取れます。

進学したい学部・分野をみますと、1・2年次生はまだ未定の人がありますが、3年次生になりますと自分の進路が見えてきたためでしょうか、未定者が大幅に減ります。文系では経済・経営・商学といった「社会科学系」、理系では「工学系」や「看護・医療系」(裏面へ

＜希望進路先＞



＜進学したい学部・分野＞

		全体	1年次	2年次	3年次
文系	文学部系統	41 4.3%	6 1.9%	22 6.9%	13 4.2%
	外国語学部系統	27 2.8%	8 2.5%	8 2.5%	11 3.6%
	教養・人間科学部系統	23 2.4%	4 1.3%	6 1.9%	13 4.2%
	法学部系統	19 2.0%	3 0.9%	8 2.5%	8 2.6%
	経済・経営・商学部系統	60 6.3%	8 2.5%	25 7.8%	27 8.7%
	社会・社会福祉学部系統	18 1.9%	2 0.6%	7 2.2%	9 2.9%
	国際関係学部系統	17 1.8%	0 0.0%	7 2.2%	10 3.2%
	文系であるが学部や分野は未定	54 5.7%	12 3.8%	27 8.5%	15 4.9%
小計・文系		259 27.3%	43 13.4%	110 34.5%	106 34.3%
理系	理学部系統	39 4.1%	15 4.7%	15 4.7%	9 2.9%
	工学部系統	103 10.9%	12 3.8%	41 12.9%	50 16.2%
	農・獣医・水産学部系統	42 4.4%	8 2.5%	19 6.0%	15 4.9%
	医・歯学部系統	12 1.3%	5 1.6%	5 1.6%	2 0.6%
	薬学部系統	19 2.0%	8 2.5%	4 1.3%	7 2.3%
	看護・医療学部系統	81 8.5%	13 4.1%	38 11.9%	30 9.7%
	商船系統	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	理系であるが学部や分野は未定	35 3.7%	15 4.7%	15 4.7%	5 1.6%
小計・理系		331 34.9%	76 23.8%	137 42.9%	118 38.2%
学際系	教育・教員養成学部系統	27 2.8%	0 0.0%	13 4.1%	14 4.5%
	家政・生活科学部系統	2 0.2%	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%
	体育・健康学部系統	6 0.6%	1 0.3%	2 0.6%	3 1.0%
	芸術学部系統	16 1.7%	4 1.3%	3 0.9%	9 2.9%
	学際系だが学部や分野は未定	2 0.2%	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%
小計・学際系		53 5.6%	5 1.6%	20 6.3%	28 9.1%
進学したい学部や分野は未定		73 7.7%	63 19.7%	9 2.8%	1 0.3%
合計		716 75.5%	187 58.4%	276 86.5%	253 81.9%

のように、就職につながったり、有利であると言われる学部・学科を選ぶ傾向がうかがえます。その一方で、表には載せませんでした。進学の目的(2つまでの複数回答)についての回答結果では、就職と結びつけていたものが、2年次生で67.7%であるのに対し、3年次生では62.1%と低くなっており、逆に専門知識や教養を身につけるといった学問の内容に重点を置いた回答が、2年次生で49.8%、3年次生で52.1%と逆転しています。大学や学部を調べるなかで、将来の職業を考えつつも、学問の内容を重視したいという思いが強まっているのだと考えられます。また、家庭での進路についての話し合いでは、「よく」もしくは「時々」話し合う割合も、1年次生で64.7%、2年次生で73.3%ですが、3年次生になると82.9%と年次が進むにつれて高まっています。

学習時間について見てみましょう。平日、1年次生の平均は91.1分、2年次生は81.3分、3年次生は134.5分でした。授業以外の学習時間として「学年+2時間」はよく言われることですが、栄進の授業についていくためには、予・復習も含めてそれなりに学習時間が必要不可欠です。例えば、英語は毎日コツコツと学習しなければならない科目ですが、家庭学習の頻度として毎日勉強している人は1年次生で2.2%、2年次生で5.0%、3年次生で13.9%でした。英語の家庭学習が週に3日以内の割合は、1年次生が73.2% (昨年比+5.8ポイント)、2年次生が72.7% (同+4ポイント)、3年次生が45% (同+8.1ポイント) でした。いささか心配になります。

学習については、中身である“質”を問いたいところですが、

ほとんど勉強していないという回答もありますので、まずは“量”を確保する必要があるように思われます。皆さんには“学習時間を十分に確保する”という勉強の初期段階をクリアしてほしいと思います。「覚えるから考える」「なぜ、どうしてそうなるかを意識する」「公式の公式たる所以に関心をもつ」など、より主体的な攻めの学習に進むためにも学習時間を十分に確保して良い学習習慣を身につけましょう。量はやがて質に転化します。

学習にはしっかりとした睡眠をとることも大切です。平日の帰宅時間が2・3年次生で21時以降と答えた人が、21名、37名と全体から見れば少数ですが気になります。中には塾等で遅くなっている人がいるかもしれませんが、食事はどうなっているのでしょうか。夕食は寝る3時間前までには済ませたいところです。そうしないと就寝後も胃が消化活動を行い、睡眠を妨げるということもあるようです。しかも、身体に脂肪が蓄積されるとのことです。まだ皆さんは若いため少々無理も効くと思いますが、それが長い間積み重なって習慣化してしまうと、将来に大きな問題を生じさせることも起こり得ます。良い生活習慣を身につけるためにも、食事や睡眠についてよく考えましょう。

＜平日の学習時間＞

	全体		1年次		2年次		3年次	
30分	54	5.7%	21	6.6%	31	9.7%	2	0.6%
1時間	212	22.4%	74	23.1%	98	30.7%	40	12.9%
1.5時間	221	23.3%	86	26.9%	95	29.8%	40	12.9%
2時間	204	21.5%	79	24.7%	52	16.3%	73	23.6%
2.5時間	81	8.5%	25	7.8%	18	5.6%	38	12.3%
3時間	72	7.6%	7	2.2%	6	1.9%	59	19.1%
4時間	23	2.4%	2	0.6%	1	0.3%	20	6.5%
5時間	8	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	8	2.6%
6時間以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ほとんどしない	30	3.2%	11	3.4%	14	4.4%	5	1.6%
合計	905	95.5%	305	95.3%	315	98.7%	285	92.2%
平均学習時間(分)	101.4		91.1		81.3		134.5	

＜休日の学習時間＞

	全体		1年次		2年次		3年次	
1時間	62	6.5%	34	10.6%	21	6.6%	7	2.3%
2時間	160	16.9%	79	24.7%	56	17.6%	25	8.1%
3時間	282	29.7%	98	30.6%	134	42.0%	50	16.2%
4時間	169	17.8%	48	15.0%	59	18.5%	62	20.1%
5時間	119	12.6%	26	8.1%	34	10.7%	59	19.1%
6時間	40	4.2%	5	1.6%	5	1.6%	30	9.7%
7時間	36	3.8%	7	2.2%	3	0.9%	26	8.4%
8時間	22	2.3%	1	0.3%	0	0.0%	21	6.8%
10時間以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ほとんどしない	13	1.4%	6	1.9%	4	1.3%	3	1.0%
合計	903	95.3%	304	95.0%	316	99.1%	283	91.6%
平均学習時間(分)	210.4		176.6		188.4		271.4	